

R5年度「標準学力調査」の結果について

■実施日時：4月18日（火）1～3時間目 ■受験生徒：2年生（88人）

★調査結果の概要

＜国語＞

- ・ 正答率が全国平均と同値で、おおむね良好な状況です。
- ・ 問題の内容は、「我が国の言語文化に関する事項」にやや課題がありました。

＜数学＞

- ・ 正答率が全国平均を上回り、良好な状況です。
- ・ 問題の内容は、「データの分布の傾向」のみ全国平均を下回りました。

＜英語＞

- ・ 正答率が全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ・ 問題の内容は、「リスニング（さまざまな英文の聞き取り）」にやや課題がありました。

★成果と課題

《成果》

- ・習熟度別授業や複数教員での授業により個別な指導を充実させることで、どの教科も基礎的な力が身につけてきました。

《課題》

- ・主体的に授業に取り組もうとする生徒が多いです。
「授業時間内でわからなかった・できなかったこと」を確実に身につけていくことが大切です。

★今後の取組

① 自学自習に向けた家庭学習の指導を引き続き行っていきます。

② 放課後学習会や長期休業中の学習会を行い、授業時間内でわからなかったことをフォローします。

③ 習熟度別授業や複数教員による個に応じた指導を引き続き行っていきます。

④ クロームブックなどの機器を使って、生徒がよりわかる授業づくりの実践を引き続き行っていきます。